



	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計	H	E
新潟大	0	0	0	0	1	0	4	1	0	6	9	2
常磐A	2	0	0	7	0	1	0	0	x	10	12	2

関甲新学生野球新人戦、常磐大学Bの第2戦、新潟大学戦は6-10で勝利した。

【6/10 常磐大学野球場】初回、先発の塚田晴斗（現社2）は2死から四球を出すものの牽制死を決め、三者凡退で抑える。その裏、先頭打者の石原裕太（現社2）が二塁打で出塁、犠打でチャンスを作り、3番稲葉悠太（現社2）の内野ゴロの間に走者が生還し、先制。続く4番大塚大（現社2）が1号ソロ本塁打を放ち、2-0。4回、1死から8番池田鉄平（現社2）、9番渡辺優斗（現社2）、1番石原の連続安打で満塁とし、2番黒田悠太郎（現社2）が押し出しの死球で1点を追加する。その後、相手の失策で2点を追加、6番境澤佑人佑斗（現社2）の適時二塁打、7番長山大輝（現社2）の適時打で、この回7点を追加し、0-9。

社2）の適時打で、この回7点を追加し、0-9。

しかし、5回、投手は斉藤秀翔（現社2）に代わるも先頭に長打を許し、犠飛で1点を返され、1-9。6回、連続四球から代打藤田寛大（現社2）の犠飛で1点を追加し、1-10。さらに7回、連続安打や四球などが絡み相手に4点をとられ追い上げを許し5-10。続く8回にも2死走者2塁から遊失策により、1点を返され、差を縮められ、6-10。

最終回、投手の助川凱（現社2）が連続四球でピンチを招くものの、後続を3人に抑え無失点で切り抜け、試合終了となった。

バッテリーは、塚田、斉藤-長山、仁藤直哉（現社2）、國井景斗（現社2）、助川-埴康介（現社2）。

（文・山田早喜）

星取表 (2023年6月11日現在)

		常磐B	上武C	新潟	新医A	試合	勝	負	勝率
1	常磐大B			☆	☆	2	2		1.000
1	上武大C				☆	2	2		1.000
3	新潟大	★				1	1		.000
3	新潟医福大A	★	★			2	2		.000

予告

対・上武大学C戦

常磐大学B
最終戦!!

6/17 12:30

上武大学野球場

対・山梨学院大学C戦

6/18 12:00

山梨学院川田球場